

～一宮七夕まつり～

『市民七夕飾り付けコンクール』に今年も「一宮まごころ」として出品いたします。デイサービスの皆さんも協力して作品を作りました。


7/24～7/27 の期間、駅前に飾られます。ぜひご覧ください。

まごころサマーキャンプ2014 in 赤見 スケジュール

参加をお待ちしております！

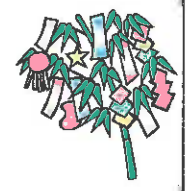


8月の定例会

日程 平成 26 年 8 月 3 日(日) 
 定例会 9:30～10:00
 勉強会 10:00～12:00
 『調理実習』(スポーツ文化センター)

7月の予定

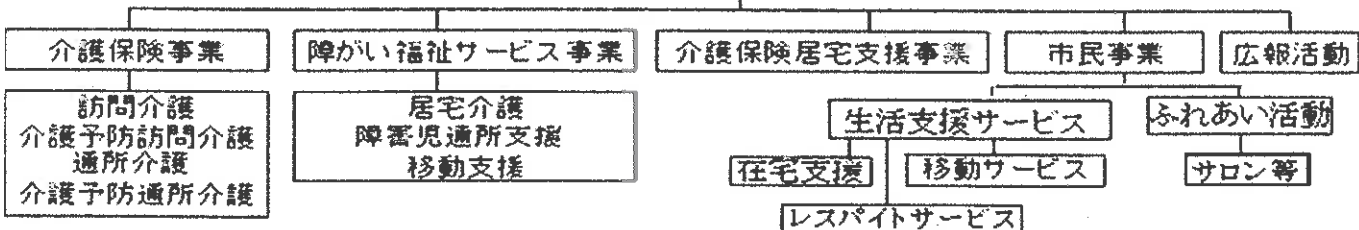
- 1日(火) 会報「まごころ」発行
ふれあいサロン
インターネット請求説明会参加
- 3日(木) ふれあいサロン
- 6日(日) 臨時総会・定例会
- 8日(火) ふれあいサロン
- 10日(木) ふれあいサロン
あいち福祉ネット理事会
- 15日(火) ふれあいサロン
- 16日(水) 安全運転管理者講習会出席
- 17日(木) ふれあいサロン
児童デイ事務局会議
一宮市高齢者虐待防止講演会
- 19日(土) 運営委員会
- 20・21日(日・月) サマーキャンプ 2014
- 22日(火) ふれあいサロン
- ボランティア体験受け入れ説明会
児童デイ定例会
- 24日(木) ふれあいサロン
- 25日(金) 中部中学校生研修受け入れ
- 29日(火) ふれあいサロン



月	会員数				市民事業						介護保険				障害福祉サービス						
	協力	利用	賛助	合計	有償活動		移動サービス回数	バス回数	ふれあいサロン(上)		訪問介護	通所介護	居宅介護支援	居宅介護	移動支援	児童デイ					
					在宅	時間			回数	回数						回数	回数	回数	回数		
5月	65	81	33	179	172	218.0	122	0	0	9 2	128 2	813	778.92	56	49	410	449	51	99.5	23 23	148 206

NPO法人一宮まごころ

事業内容



まごころ

特定事業所加算取り下げ

障害福祉サービス及び介護保険サービスともに6月サービス分より訪問介護の特定事業所加算申請を取り下げ加算請求は致しません。

理由は特定事業所加算の要件を満たす管理体制を満たせなくなった為です。ご利用者様及び関係者の皆様には大変ご迷惑をおかけし、申し訳ございません。

今後は事務局体制を整備し直すことに全力を尽くします。

放課後等デイサービス時間延長

8月利用分より長期休暇及び祝日等で学校が休みの日につきましては、サービス提供時間を下記のように変更致します。

ご理解頂きますようお願い申し上げます。

◇児童デイ(小学生まで)では

- 月・水・木・金曜日 15:00～18:00 を 13:30～17:30
- 土曜日のみ 10:00～13:00 を 10:00～14:00

◇中高生デイ(中高生)では

- 月・水・木・金・土曜日とも 10:00～13:00 を 10:00～14:00

土曜日については、児童デイ・中高生デイ共 9 時～15 時までは利用可能ですが 9 時と 15 時の送迎はありません。

(授業のある平日につきましては今まで通りで児童デイ、中高生デイとも 15:00～18:00 となります)



特定非営利活動法人一宮まごころ

〒491-0041 一宮市文京1丁目4-6
 TEL0586-73-8707 Fax 0586-73-8870
 E-mail magokoro@plum.ocn.ne.jp
 ホームページ <http://www.npo-magokoro.jp>
 NPO 法人まごころ児童デイ・中高生デイ
 〒491-0023 一宮市赤見4丁目2-4
 TEL0586-25-2667 Fax 0586-25-2668
 E-mail magokorojidou@plum.ocn.ne.jp



6月15日児童虐待防止講演

「安芸戦士メープルカイザーがやってきた」

と題して一宮市市民活動支援事業の支援を受けて6月15日一宮市スポーツ文化センターで午後1時より開催いたしました。

メープルカイザーは、自身の幼い頃に虐待を受けたことから、親となり子供に辛い目に逢わせたくないという思いで、「虐待防止」の取り組みをはじめ、全国を講演されています。今回の講演会には50名程のご参加をいただき、皆様と一体となって盛り上がりました。参加者のアンケートを紹介します。

- ・今後の啓発活動が大変だと思う。子ども達の人権擁護の教育の場が必要。
- ・このような活動を知る人が増えていくと良いと思った、遠くから来てくれてありがとう。
- ・講師自身が虐待の経験者であることに驚いた。実話が多く身に迫るものがあった。
- ・自分の日々の仕事での振る舞いを見つめ治せました。
- ・自分の気持ちを表現できる子を育てることが大事。
- ・何か心の支えがあれば強く生きていけるんだなと思いました。
- ・過去の苦しみは今世の中の為に生かされているのを見習いたい。
- ・「動かなければ何も変わらない、2度は死なせたくない」の言葉が心に残った。